

SGでの経験は何ものにも代えがたいです



林 隆夫

一昨年（2010年）の4月に定年退職を迎えました。会社は、エアー・カーゴを扱う国際物流関連会社でした。大学卒業後、私が勤務した約35年間は、まさに日本企業が海外進出を競って推し進めた時期に当たります。この間、私の海外勤務も、1987年の韓国駐在員から始まり、2009年のタイ国における現地法人の社長まで、都合4回、通算で実に10年以上になりました。

色々な国を訪れ、その国の人たちの風俗・習慣を知り、考え方に触れることができたことは、大変に興味深いことでした。特に、その国に「住む」ということは、旅行で訪問するのと全く違い、その国の人びとの目線で物事が見えるということです。

私は常々、後輩たちが海外に赴任する時に、贈る言葉として「赴任先の国を愛しなさい、好きになりなさい。そうでないと良い仕事はできない。日本人のアイデンティティーは失ってはいけないが、その国の国民になりきってほしい」と言ってきました。

長年の経験から、たとえ日本人にとって、とてもいやな習慣があったとしても、批判するばかりでなく、何故そうなのか、ということを考えるべきだと思うからです。

さて、サービスグループとの係わりは、大学1年生からですから、会社勤務より長くなります。グループへ入ったきっかけは、読売新聞に記載されていた「グループ員募集」の小さな記事でした。今から考えると、キャンプ前のリーダー募集でした。

当時のSG委員長の本多さん（現・かたつむり21常任幹事）から、難波高島屋の前に来てくださいとのことので、行ってみると、『それではよろしくお願ひします！』と首に募金箱を掛けられました。丁度、キャンプのための街頭募金（SGは創立当初から22年間、毎年資金活動として街頭募金を実施していました）の真っ最中だったので、何も判らず、声も出せずただ立っていたことを鮮明

に覚えています。

その後、社会人になってからは仕事が忙がしくなり、SGには足が遠のきました。心ではグループとは切っても切れないもの(?)になっていました。ですから、海外勤務時代もそれぞれの国で、障害者や福祉にずっと関心を持ち続けていました。

言葉、習慣の違いなどとともに、日本では当たり前の〈車いすの障害者〉の姿を街頭であまり見かけないことに多少の違和感を感じたこともありました。また、SGに直接係れない分を、現地の信頼できるNPO法人に定期的な寄付をすることにより、自分の気持ちを持続するように努めてきました。私が後輩に求めた「その国を愛し、好きになる」ということの実践の一つでもあったのです。

今になって思うことですが、これまでグループで培ってきたいろんな経験は、学生時代、社会人時代を通じて本当に心強いものでした。SG現役の皆さんにも、日頃の活動を通していろんな経験をして欲しいと願っています。そのお手伝いができるよう、かたつむり21の一員として今後も頑張っていきたいと思ひます。

（かたつむり21副会長）

大阪水上隣保館の桜バザーに出店！！

「OSG/かたつむり21」は、4月15日(日)に開かれた桜バザーにSGの資金活動として出店しました。

《ホットドッグ +水》を500セット用意し3時間弱で完売しました。

SGとして、約4万5千円の収益になりました。



SG後援会「かたつむり21」

会長：黒川 芳朝 事務局長：松木 彰造

〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-12

TOWAローゼンビル長堀403

電話・FAX：06-6264-1919

事務局 Mail：qmdtj092@ybb.ne.jp

HP：http://katatsumuri21.jimdo.com/

2011年 オータム・キャンプ 賑やかに開催

** 幻の“能勢ハラ”いよいよ復活!! **



2011 オータムキャンプ PD 松木 彰造

久しぶりのPDです。「大丈夫？ 歌やゲーム、上手くリードできる？ 本当？」PDが決定してからそんな『ささやき』が聞こえてくる毎日でした。でも、よく考えるとオータムキャンプのPDの出る幕はあまりありません。

今回のキャンプは1日目は雨でキャンプファイアーは中止、室内で「オセロ」。2日目も曇りでグラウンド状態が悪く室内で「バタンク」を楽しみました。それが結果的に良かったのです。白熱したゲーム展開に参加者全員が夢中になっていました。さらに、豪華ディナーで盛り上がり、ナイトミーティングでは参加者の貴重な意見も聞くことができました。そして、深夜に及ぶフリートーク等参加者同士の意思疎通は十分はかられ、復活した“能勢ハラ”を満喫しました。詳細はHPをご覧ください。

最後に、新鮮な海の幸や野菜等の食材を提供して頂いた西山さん、表彰状やメダルをつくって頂いた「藤の里保育園」の皆さん、さらにはお酒やおつまみ、お菓子などのご寄付を頂いた皆さん、本当に有り難うございました。

・参加者：総勢33名（かたつむり21会員：15名、SG：6名、協力・一般参加：12名）

オータムキャンプに参加して①



あっという間の一泊でした

黒岩 克美（かたつむり21）

11月5～6日あいにくの雨の中、オータムキャンプに初参加させて頂きました。初めてのダイヘンキャンプ場には驚きで、何もなかったこの

場所を、一から整地されたというサービスグループ初期のメンバーの方々のご苦労は一言では語り尽くせないだろうと、本当に頭が下がりました。SGの歴史を感じ、一年一年を積み重ねる苦労を垣間見た気がしました。

参加者みんなでゲームを楽しみ、みんなで食事を作って食べたり、懐かしいメンバーや初めての方々とお喋りしたり、あっという間の一泊でした。夏のSGサマーキャンプとはまた違ってなかなか大人な印象で面白かったです（笑）。

鍋は絶品！お腹は満腹！大満足でした！次回は、中学生の娘と一緒に参加したいと思います。ありがとうございました！

オータムキャンプに参加して②

久々に明るい気持ちになりました

広内 逸子（元キャンパー）



久しぶりにオータムキャンプに参加させて頂いて久々に明るい気持ちになり感謝です（^_^）v。

2日とも雨だったけど、楽しかったよ！例年になく暖かかったし、みんなに会えて嬉しかったです。また、行きたいと思いますので、よろしくをお願いします。



会員だより①

SGは、夫・英治の青春そのもの 石谷 洋子



今年の冬は本当に厳しかったですね。皆さんお元気でしたでしょうか？主人・英治が亡くなって、丁度一年半になります。

彼と私は、一緒に職場に就職し、結婚しました。よく動き、周りに気配りのできる優しい人でした。デートの時も職場や家でもSGのことを本当によくしゃべっていました。本棚に『青春の躍動』と名付けられた一冊のアルバムがあります。息子が「父さん熱いな！」と笑っていますが、SGで頑張っている生き生きとした彼の姿がそこにはあります。まさに、彼の青春＝SGだったんですね。

そんなに彼を虜にしてしまったSGって、何だったんでしょうね。夏のキャンプが近づくと、寄付を頼みにいたり、計画を立てたりと大忙し。出発前夜「タオル持った？ 軍手は？ 帽子は？」と毎年二人で盛り上げていたのが懐かしく思い出されます。日焼けで真っ赤になった顔、ブトに噛まれ腫れ上がった腕、さすがにキャンプの後は大ぐっすり寝入っていた彼。「お疲れさま！」無事終わって、私もホッとする瞬間でした。

能勢オータムキャンプも楽しみにしていました。「行ってきまーす」とウキウキ出かける彼の姿、忘れられませんが、このキャンプの時期は、寒く天気の悪い日が多かったように記憶していますが、食事は美味しいし、お酒はある、そして何よりも大好きな仲間がいる、幸せなひとときだったようです。

しかし、年々仕事が忙しくなり、毎晩のようにかかる緊急電話で休めず、60歳になって少し余裕ができたと思ったら、今度は病気が判りました。かたつむり21の役員会やSGキャンプの連絡メールを見ては「行きたいなー、でもみんなに迷惑をかけるから、やっぱり行けないなー」と、寂しそうにつぶやいていた彼。私は彼の肩に手を回すだけで何も言えなかった……。

そして一昨年のオータムキャンプが近づいた10月30日、彼は逝ってしまいました。「退職したら、思いっきりSGのことができるね」と話していたのに残念です。

彼を虜にしたSG、それは素晴らしい仲間だったんですね。彼をSGに引っ張ってくれた優しい妹尾さん、尊敬し続けた黒川さん、親のように温かく見守ってくれた西川のおっちゃん・おばちゃん、そして一緒に汗を流した仲間の皆さん、後輩の皆さん、ありがとうございました。彼の愛したSGを皆さんでこれからも守り続けて下さい。

(故石谷英治さんは前かたつむり21副会長)

会員だより②



出会いに感謝 三枝 暁美

控えめで物静かな私が皆さまにお便りさせていただくことになりました…ドキ!! 昨年と一昨年のオータムキャンプの写真を園長室に飾ってあるのですが、それを眺めながら、どんなことを書こうかしら…と、一人ひとりの顔を見つめ、話しかけています(おかしな私でしょう…?)。何を話しかけているかは、ご想像にお任せいたします。

私の思いのみを聞いてもらうことになりそうですが、どうか広い心で受け止めてくださいね。最近、人との関わりづくりの難しさに、打ちのめされそうになりました。でも、だからといって“適当な距離を置いて”関わるという生き方を選ぶのも嫌なので、「思いの伝え方」や「つながりを考える想像力」を持ち直して、何とか乗り越えるつもりです。

人は一人で生きているのではないので、大・小を決めつけたり、強い弱いと比べたりせず、他の命の尊さを感じ・考えることが「愛」だと私は思っています。そのような意味での「愛」をかたつむり21の皆さまと共に形にする一年でありたいですね。そして、皆さま方や、私の大切な職員たちに出会えたことを深く感謝しています。ありがとう! (藤の里保育園長)

新会員のご紹介

- ・山本 進さん (株)プログレ代表取締役)
- ・石谷 洋子さん (故・石谷英治さんの奥様)
- ・前田 史郎さん (朝日新聞大阪本社 論説委員)

2012年度通常総会/懇親会のお知らせ

【総会/記念講演会】

- ・とき：5月27日(日)午後2時から
- ・会場：アネックスパル法円坂(旧中央青年センター)

【懇親会】午後6時から

- ・会場：パーティースペース「Morishita」北新地

※ 総会・懇親会にはどなたでもご参加頂けます。

2012年 SG・かたつむり21合同新年会

- ・日 時：2012年1月22日(日) 午後5時30分～午後8時45分
- ・ところ：パーティースペース「モリシタ」北新地
- ・参加者：35名（かたつむり21/14名、SG/7名、一般/14名）



大カラオケ/ピンゴ大会 レポート

宗田 淑子



皆さんこんにちは、旧姓日波(みなみ)です。そうさんの嫁、というか太ったその辺のおっさんの嫁の、その辺のおばはんです。

新年会に参加してきました。最初は知らない人が多くビビりましたが、とても楽しいものでしたよ。何故かって？ 家族4人で参加したのですが、3人がピンゴゲームで1位・3位など豪華賞品を獲得してしまったからなのです！特にハンズのバスマットが大助かりです！

参加者は私の想像よりとても多く、4歳から60歳代まで、学生、社会人…。いろんな年齢、分野？の方がワイワイがやがや…まるでおでんの鍋のようでした。カラオケの順番が回ってきたので、私は命がけて「タッチ」を歌いましたよ。ええ、そりゃあもう、いつも子どもと一緒に熱唱していましたから。息子も必死で歌詞に合わせて松木さんを殴っていました。一番うれしかったのは、歌を歌った後、たねちゃんに『怖い～～！！』と言われたことでした！

SGの活動報告・今後の予定

2011年のキャンプに参加してくれた新人リーダーたちが、2012年のS・M・C活動の中心的な役割を担ってくれるようになり、計画的、定期的の実施できるようになってきた。残念ながら、第1回、第2回のS・M・Cは「寒さ」のため、チャレンジドの参加は少なかったようですが、参加意欲は旺盛です。

なお、今年度よりSG委員会は、第1、第3土曜日午後6時より長堀の事務所で定期的を開催しています。

◎1月以降の活動状況

- ★ 第1回S・M・C (2月19日)「もちつき会」神戸
- ★ 第2回S・M・C (3月25日)「スリーアイス」大阪城
- ★ 資金活動 (4月15日) 大阪水上隣保館桜バザー 出店
ホットドッグ/ペットウォーターセット販売
500セットを2時間30分で完売！

◎これからのSG活動の予定

- ★ 第3回S・M・C (5月20日) 詳細は検討中
- ★ 第4回S・M・C (6月実施で検討中)
- ★ SGサマーキャンプ (8月11日(土)～13日(月))
 - 場所：川西市「猪名川キャンプ場」(昨年と同じ)

編集後記

東日本大震災から1年が経ち、まだまだ大変な思いをされている方も多く少しでも早い復興を願っています。

今年は、梅も桜も開花が遅かったですが、皆さんお花見は楽しめましたか？

2010年から動き出したS・M・Cも定着してきているようです。新しいリーダーをもっと多く確保して、より活発な活動ができるよう、皆さまも近くの若い人に声かけをお願いします。

(清石 和子)

